

# 図書館ひろば



## 私たちの「つなぐ会」

代表・山本宏義

私たちの「つなぐ会」は、発足から9年目を迎えました。図書館や読書に関心を持つ人たちが集まって、図書館と市民の橋渡しをし、図書館と市民がともに成長していくことを目指しています。日ごろあまり図書館に足を運ぶことがない人も含めて、多くの方々に、図書館の面白さや可能性を知ってもらい、図書館利用が広がっていくことを期待しています。

活動としては、発足と同時に始めた「図書館ひろば」があります。毎年1回、市立図書館の集会室を全部お借りして、子どもからお年寄りまで、それぞれに一日楽しんでもらえるように、各集会室で、ワークショップや実演、講演、展示などを同時進行で行っています。昨年は新たに「古本市」も加わりました。

また、数年前から夏休みの時期に、子どもを対象にした「調べ学習講座」を展開しています。図書館の本やネットを使って調べたことを、新聞やポスターや小冊子にまとめるというものです。橋本図書館からはじまって、市立図書館、相武台分館にも広がっています。

そのほか、ホームページを使って、各団体が行っている図書館や本にかかわる子ども向け行事の紹介なども積極的に発信しています。

今年の総会で、市立図書館の新たな動きが紹介されました。市立図書館をはじめ、大野北公民館、まちづくりセンター、青少年学習センターなど近くの老朽化した施設をまとめて新しい施設を、数年のうちにつくるといふものです。

実は現在の「相模原市図書館基本計画」が2010年3月にできたのですが、それに先だって2008年度に、これからの図書館の在り方について、広く市民の意見を聞くために市民会議室「明日の図書館を考える」が設けられました。10数名の市民が集まって議論をし、意見をまとめて提言したのですが、この会議が終わった後、図書館のために何かできないかと数名の人たちで相談して、出来上がったのがこの「つなぐ会」です。

そんな経緯があるので、今回の図書館の改築問題にはとても関心があります。是非とも相模原市の中央図書館としてふさわしい、市民に愛される図書館になってほしいと願っています。



2017年7月 調べ学習講座@橋本図書館



2017年11月 「図書館ひろば・古本市」@市立図書館

## 2017年度総会 開催

新しい年度のスタートにあたって、4月15日、相模原市立総合学習センターにて、総会が開かれました。

来賓に笹野市立図書館担当課長をお迎えしました。笹野氏からは、市の政策会議の中で鹿沼の図書館についても整備する方針が了承され、鹿沼公園を中心としたエリアに新館を予定しており、大野北公民館、大野北まちづくりセンター、国際交流ラウンジや青少年学習センターなども統合する方針であるという報告がありました。

つなぐ会の活動は、今年度も4つの部会を中心にすすめます。夏の調べ学習講座は、今年度も市立図書館、橋本図書館の他に、相武台分館でも行うことになりました。例年恒例の「図書館ひろば」は昨年に引き続き古本市を計画しています。また学校図書館学習会も開催します。

## 各部会から

### <視覚障害者サービス部会>

ウェルネスさがみはらA館の1階にあった「保険と福祉のライブラリー」が今年の四月から同館二階、「相模原市立視覚障害者情報センター」に生

まれ変わりました。視覚障害のある人に向けて、点字図書・録音図書の貸し出しを行います。市内の図書館が所蔵する図書の取り寄せ・貸し出し・返却も可能です。沢山の視覚障害者が利用し、私達ボランティア活動をしている者にも情報発信基地になってくれれば、と期待しています

### <読み聞かせ部会>

今年度の読み聞かせ部会学習会のテーマは、やはり「本を選ぶ」です。読み聞かせの意義の1つに「子どもたちが、本と出会う機会をつくること」があります。本が家庭にない環境の中、本と出会う機会は学校にしかない、という子どもも多いのです。それでは、その子どもたちにどんな本を届けるのか。「いい本と言われる本?」「反応がある本?」「子どもたちの心に添う本って何だろう?」真面目に、一生懸命続ければ続けるほど「これでいいのか?」と悩む方たちにおくる学習会をしたいと計画しています。

### <学習部会>

ここ3年、学校図書館担当職員に求められる役割・職務を、4つのテーマにわけて参加者で探究しています。今年度は学校図書館の環境整備について話し合います。

## 第57回社会教育研究全国集会(神奈川集会)開催のお知らせ

テーマ ともに生きともに学びともに語ろう  
～暮らしと希望を育む社会教育を目指して～

2017年8月26日、27日、28日 相模女子大学・センチュリーホテル相模大野

26日 トークセッション、全体交流会

27日 分科会(つなぐ会からの報告もあります)

28日 課題別学習会

詳しくは「社会教育推進全国協議会」ホームページ

<http://japse.main.jp/> をご覧ください。



## 1、はじめに

LCA 国際小学校は、2015 年に新校舎が完成しました。橋本駅から車で 10 分程の LCA 国際小学校北の丘センター（ネーミングライツ取得）に隣接する場所にあります。新校舎移転に伴う図書室の開館にあたり、洋書のデータベース化を認定 NPO 法人らいぶらいぶが請け負ったことがご縁で、学校司書として勤務しています。公共図書館、学校図書館の経験は 20 年です。

## 2、LCA 国際小学校\*1

1985 年、山口紀生学園長が生徒 4 人の私塾としてスタートした LCA は 2008 年の構造改革特区制度により国から正式に認可を受け LCA 国際小学校となりました。現在は、プリスクールと小学校を合わせ児童数は 350 名ほどです。

その理念は、■将来社会の一員として、自分の個性を生かし、社会に貢献できる人間 ■世界を舞台に活躍できる人間 ■生きることの素晴らしさを知った人間の育成をめざすとしています。その理念のもと、日本型教育の良さを活かしたバイリンガル教育をおこなっています。1 クラス 20 人の少人数教育、フレンドリーでオープンな雰囲気です。外国人の教員が教科を英語で教えるイマージョン教育で、国語教育にも力をいれている特色ある学校です。都内や横浜など遠方より通学する子どもも多く、どの子も個性豊かです。学校以外には英語にふれる機会のない子、帰国子女、国籍も様々な子も、学校大好き！な子どもが多いと感じます。

## 3、LCA 図書館

学校図書館法に基づき、基本的な学校図書館の在り方をおさえつつ、LCA ならではの図書館の運営にあたっています。

洋書 2500 冊（一部データベース化されていない本は除く）和書 4300 冊の構成です。図書室は約 90 平米で 3 階にあります。扉のないオープンスペースで、休み時間はいつでも利用可能です。ひとり 3 冊 1 週間の貸出です。本好きの子どもが多くその教育方針からか興味の範囲が広いと感じています。図書室は、子どもたちの大好きな場所のひとつです。

ものがたりと絵本以外の知識の本は、洋書と和書を混在させて基本的には日本十進分類法でならんでいます。調べ学習では、洋書と和書ともに利用することができ、大きな特徴のひとつといえます。また、洋書のものごとには、使頻度と文章の長さで決定される LEXIL 指数\*2 がわかるシールを添付し、どの本を読むのが自分に適しているのかわかるようにしています。

洋書のデータベース化に時間がかかること、また洋書の選書や入手が煩雑で手間がかかることなど、バイリンガル図書館ならではの苦労はありますが、図書館は時間を積み重ねて成熟していくものです。基本はおさえつつ柔軟に対応していく姿勢が大切だと感じています。また授業の助けになるために、司書教諭と協力し教員とコミュニケーションを図ることを大事にしています。

その先に、例えば英語の児童書を利用した公共図書館との連携や英語教育に必要な絵本の情報提供などができれば良いと感じています。子どもたちの知りたい学びたい気持ちに応えられるよう、学校の理念のもと図書館も成長していきたいと思えます。バイリンガルの学校図書館との連携をさぐり、積極的に研修等に参加し学び続けていくことが目標です。

\*1 <http://lca-elementary.com/>

\*2 <https://gc-t.jp/news/20141022/138/>

## LCA 国際小学校見学 報告

2月15日午後、LCA国際小学校を訪問しました。学園長から、国語教育を大切に、日本文化をきちんと体得した上で、国際的視野を持った子どもを育てるといふ、学校の理念を伺ったのち、校舎内を見学しました。掲示物がカラフルで校舎全体は明るく、廊下で会った子どもたちは、私たちに元気に挨拶をしてくれました。

3階にある図書館は、とても居心地がよく、

いつまでも居たくなるような工夫が凝らしてありました。9類は和書と洋書が別の書架に並んでいましたが、それ以外の棚は、日本語と英語の参考資料が一緒に排架されていました。子どもたちにとって調べやすく、手に取りやすい図書館づくりは、参考になるところがたくさんありました。

当日ご親切に説明してくださいました、LCA国際小学校の先生がた、ありがとうございました。



### 図書館と市民をつなぐ会・相模原 会員募集中！

一緒に活動していただける正会員を募集しています。

また、賛助会員として協力していただける方も募集しています。

年会費 正会員 1000円（学生500円）

賛助会員 1口 2000円



### 編集後記

2017年度の活動が始まりました。総会での市立図書館新整備計画のお話は、嬉しいニュースでした。図書館と市民をしっかりとつないでいく活動を展開していきます。先日早速「夏の調べ学習講座」の打ち合わせをしてきました。夏に子どもたちと会えるのが、今から楽しみです。(Y.N.)

図書館ひろば 第16号 2017年5月31日発行

〒252-0302 相模原市南区上鶴間4-23-3 Tel 090-4947-7147 (代表 山本)

Email [info@toshokan.org](mailto:info@toshokan.org) ホームページ <http://toshokan.org/>